

未踏人材連携コミュニティ 29年度活動報告とコミュニティ参加企業 募集について

1. 活動目的

一般社団法人未踏との連携による、JISA 会員企業の収益性向上および新規事業の創出を目的とする。

2. 29年度 活動内容

IPA 未踏事業出身者が設立した企業とのビジネスマッチングを実施。

(未踏側企業 6 社 : JISA 側企業 6 社 : ビジネスマッチング機会 9 件)

【ビジネスマッチングを実施した未踏側企業】

	事業内容 (Web ページより抜粋)
A 社	ストレージソリューションを提供企業
B 社	子供向け教育プログラミングプラットフォームの提供
C 社	VR/AR 等の空間表現技術の R&D/ソリューション提供企業
D 社	人型ロボット技術を基盤としたハードウェア技術とデザインを提供
E 社	ネットワークコンテンツの企画・研究・開発及びコンサルティング企業
F 社	次世代ワイヤレスネットワークの製品サプライヤ

【マッチングを終えてみて (JISA 側の感想)】

- ・ VR 技術の営業部門向け勉強会を開催し、各営業が持っている個別案件にて販売を促進する関係となった。
- ・ 1 回目のミーティングにて事業内容や方向性は確認出来た。今後、具体的なネットワーク製品販売を軸とした実案件ベースでの話し合いを進めていく予定。

3. 30年度追加メンバ募集

【参加要件】

ビジネスマッチングでは以下の可能性を検討する予定。このような事項に主体的に取り組みたい企業の参加を期待する。

- ・ 未踏側企業への投資
- ・ JISA 会員企業と未踏側企業の事業連携
- ・ 未踏側企業が保有する先端技術のビジネス活用／応用
- ・ 未踏 OB 人材の登用

4. 30年度 活動スケジュール（調整中）

引き続きビジネスマッチングを実施することとしている。現在、一般社団法人 未踏にて連携を希望する未踏側企業のリスト化を進めている。

5月～6月 リストからマッチング対象の検討

7月～9月 ビジネスマッチング期間

10月～ 振り返り

参 考

【一般社団法人 未踏とは】

独立行政法人情報処理推進機構（以下 IPA）の事業である未踏事業の OB/OG を中心に、創造的人材を多角的に支援し、業界横断的なネットワークをつくることで、IT を中心としたイノベーションを加速することを目的に設立された法人。

【未踏事業とは】

IT を駆使してイノベーションを創出することのできる独創的なアイデアと技術を有するとともに、これらを活用する優れた能力を持つ、突出した若い人材を発掘・育成する事業。

以上